

報道関係者各位

2025 年 6 月 10 日

オープン株式会社

オープンが名南 M&A とパートナー契約を締結 ～自社活用でコンプライアンスチェックのスピード・精度を高評価、 上場支援の一環として審査機関が RoboRobo 活用を推奨～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であり、IPO 準備企業向け反社チェックサービス「RoboRobo コンプライアンスチェック」を提供するオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、名南 M&A 株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：篠田 康人、以下「名南 M&A」）とパートナー契約を締結したことをお知らせいたします。

■J-Adviser 認可を受け、自社業務の効率化を目的に RoboRobo を採用

東海地方を中心に中堅・中小企業向けの M&A コンサルティング業務を提供する名南 M&A は、2022 年 10 月に東京証券取引所（以下「東証」）から J-Adviser 認可を受け、東京プロマーケット（以下「TPM」）への上場支援を行っています。この支援の一環として、上場予定企業が一次的にコンプライアンスチェックを行った取引先に対して、名南 M&A がダブルチェックを行う機会が増加していました。

これは取引先に反社該当がないことを確認したうえで、その確認方法を東証に説明する必要もあるという、審査の信頼性を高めるための重要なプロセスです。名南 M&A は従来、別のチェック方法を採用していましたが、手作業中心のためスタッフの負担が大きく、件数の増加やスピード感を求められた際には対応が追い付かないことから、より効率的なサービスへのリプレイス検討を始めました。

複数のツールを比較する際、名南 M&A では①質とスピード、②チェックリストの可視化、③海外対応の 3 点を中心に検討しました。これは上場前の最終段階の審査機関として、名南 M&A で大量のデータを迅速に処理する必要があり、チェック履歴と判断履歴の一覧を東証への証跡提示に活用する機会があること、そして海外取引を行っているクライアントが多かったことに起因するものです。

この観点において RoboRobo コンプライアンスチェックは、初回活用時に 5,000 件超のチェックをスピーディに完了し、結果が関連度レベル（高・中・低）で表示されるため確認も効率的に進められました。加えてチェック履歴と判断履歴が 1 つのファイルで出力され、1,000 件レベルでの可視化が行えることや、英語など外国語でのキーワード設定も可能なことから、他サービスより優位と判断され導入に至りました。

■活用実績が豊富な RoboRobo をパートナーとして IPO 準備企業に拡大

名南 M&A では複数名が RoboRobo を用いたチェックに従事していますが、導入時のマニュアルがあれば簡単に操作でき、調査対象の検索実行から最終判断までの作業時間を従来に比べて大きく短縮したことで、支援先の対応に時間を充てることが可能になりました。またこうしたスピードと質の向上について、社内評価が高かったことから、クライアントである IPO 準備中の企業にも活用の輪を広めたいと考えるようになりました。

他にも、RoboRobo は有名企業に広く導入されており、実績が豊富であるという点も IPO 審査において大きな信頼材料になります。コンプライアンスチェックは会社の成長には不可欠な工程ですが、上場準備で多忙を極めるなかで業務効率を高め、チェックにかかる時間を他の戦略的業務に充当することは、TPM に上場するという目標達成のためにも非常に重要です。

そのため会社のリスクを防ぐための第一歩として対応しつつも、その労力を最小減に抑えられる RoboRobo コンプライアンスチェックの導入が、上場への近道になると考えパートナー契約を締結することになりました。

名南 M&A／RoboRobo コンプライアンスチェック導入事例インタビュー：

<https://blog.roborobo.co.jp/case/meinanma-interview/>

オープンは審査機関である名南 M&A とのパートナーシップを契機に、上場準備企業への伴走支援をさらに強化できるよう、信頼向上に向けた機能拡充や導入企業拡大に努めていく方針です。

■パートナー契約締結に当たってのコメント

中嶋 和典 氏（名南 M&A 株式会社 IPO 支援部長）

上場予定企業が社内で反社チェックを行った先に対して、J-Adviser である名南 M&A もダブルチェックを行っています。これは審査の信頼性を高めるために非常に重要なプロセスです。反社会的勢力との取引が一切ないことを確認し、その確認方法についても責任が求められます。

そのための信頼できるツールとシステムとして、RoboRobo を導入いたしました。RoboRobo は有名企業に広く導入されており、特に IPO 志向先の支援実績が圧倒的に多い点が導入の決め手となりました。上場審査のような重要な局面においては、信頼性の高いツールを選ぶことが不可欠です。

■RoboRobo コンプライアンスチェックについて



RoboRobo コンプライアンスチェックは、取引先の法令違反や社会規範に反する活動がないかを自動でチェックができるクラウドサービスです。生成 AI/LLM を活用し独自開発した「AI 注目度判定」「記事要約・解析」により、業務担当者の効率的な意思決定を支援します。

詳細はサービスサイト：<https://roborobo.co.jp/lp/risk-check/> をご覧ください。

【会社概要】

■名南 M&A 株式会社 (<https://www.meinan-ma.com/>)

- ・ 本社所在地：愛知県名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 1 号 JP タワー名古屋 34 階
- ・ 設 立：2014 年 10 月 2 日
- ・ 代 表 者：代表取締役社長 篠田 康人
- ・ 資 本 金：310 百万円
- ・ 事 業 内 容：M&A コンサルティング、事業継承コンサルティング、合併・買収などの企業提携支援、M&A 及び事業戦略立案のコンサルティング業務、企業再生 M&A 支援、企業評価額算定支援、ファイナンシャル・アドバイザーサービス、M&A 契約書面の起案支援、中華人民共和国・ベトナム国における M&A 支援など

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・ 本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・ 設 立：2013 年 7 月
- ・ 代 表 者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・ 資 本 金：3,000 万円
- ・ 事 業 内 容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業